研究番号　1817 号　承認日　2023 年 10 月 3 日
研究実施予定期間　承認後 ～ 2028 年 3 月 31 日

情報公開文書

<table>
<tr><td>１．研究課題名</td><td colspan="2">HISデータを用いた病院デジタルツインの構築</td></tr>
<tr><td>２．研究の目的及び
実施計画の概要
（研究に薬品や機器がある場合には品名と一般名も記載）</td><td colspan="2">病院情報システム（Hospital Information System: HIS）上のデータは、患者の診療データのみならずオーダー等を含む、医療従事者の業務や病院運営の情報も含むものである。本研究では、これらの大規模なデータを利用して病院の機能そのものを計算機上に実現するための「病院デジタルツイン」の構築を試みる。具体的には、病院で発生したあらゆる診療情報を用いて、患者や医療従事者をエージェントベースでモデル化し、大規模シミュレーションを行うことで病院内のヒトの活動やモノの動きを再現する。病院のリソースの配分を構成する基本の単位は「患者」であり、患者は、病態の変化などは演繹的に進展する部分もあれば、確率的に変化する部分も存在する。一方で、医療従事者の判断に基づいて患者に何らかの医療行為や看護行為が行われた場合、そこには相互作用が発生することで何らかの患者の状態が変化する。これには、患者の臨床的なモデルに基づく患者エージェントや、その患者に対してサービスを行う医療従事者エージェントを構築することで、エージェント同士の相互作用として表現することが可能だと考えられる。これによって、計算機上で患者の病態変化や病院運営をシミュレートすることが可能になり、病院運営の改善や今後の医療問題に対して様々な検討が可能になる。</td></tr>
<tr><td>３．研究責任者
氏名・所属・職・所属機関</td><td colspan="2">大阪警察病院　事務部　情報管理課　ICT 担当課長　山本剛</td></tr>
<tr><td>４．研究実施責任者
氏名・所属・職・所属機関</td><td colspan="2">大阪警察病院　事務部　情報管理課　ICT 担当課長　山本剛</td></tr>
<tr><td rowspan="4">５．研究の分類</td><td>〈侵襲性について〉
□侵襲を伴う研究
□軽微な侵襲を伴う研究
■侵襲を伴わない研究</td><td>〈共同研究の有無について〉
□多施設共同研究
■当院のみの研究
□その他（　　）</td></tr>
<tr><td>〈介入について〉
□介入を伴う研究
■介入を伴わない研究（観察研究）</td><td>〈インフォームド・コンセント（アセント）について〉
□必要
■オプトアウト</td></tr>
<tr><td>〈試料・情報の利用について〉
□新規（取得試料・情報の利用）
■既存（取得試料・情報の利用）
□既存（残余検体の利用）
【保存年数】
■３年（提供元の場合）
□５年（提供先の場合）</td><td>〈モニタリングと監査について〉
□必要
・モニタリング実施者
（　　）
・監査実施者
（　　）
■不要</td></tr>
<tr><td colspan="2">〈対応表の作成の有無について〉
□あり
（具体的な管理方法について：　　）
■なし</td></tr>
<tr><td>６．研究の対象及び
実施予定期間</td><td colspan="2">・2021 年 10 月から 2023 年 9 月に発生した病院情報システム上の診療オーダー、検査結果、レセプト、カルテ記載等のデータ。</td></tr>
</table>

	・実施予定期間：承認後～2028 年 3 月 31 日
７．連絡先	【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】 大阪警察病院 大阪市天王寺区北山町 10-31 診療科：事務部　情報管理課 担当者：　山本　剛　　（職名）　ICT 担当課長 連絡先：06-6771-6051 ※本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんのでお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究番号　1776 号　承認日　2022 年 7 月 25 日
研究実施予定期間　承認後　～　2027 年 3 月 31 日

情報公開文書

<table>
<tr><td>１．研究課題名</td><td colspan="2">がん診療均てん化のための臨床情報データベース構築と活用に関する研究</td></tr>
<tr><td>２．研究の目的及び
実施計画の概要
（研究に薬品や機器がある場合には品名と一般名も記載）</td><td colspan="2">院内がん登録 2021 年症例と、DPC データのリンクデータを作成した、採録負担の少ない方法で診療実態の把握や標準診療実施率（QI）の算定・参加施設へのフィードバックなどを行い QI システムの妥当性の検証・構築を行う。また、構築された院内がん登録-DPC リンクデータについてデータベースを構築し、がん対策、がん診療の向上のために有用な解析を行うとともに、その他の活用方法を検討する。</td></tr>
<tr><td>３．研究責任者
氏名・所属・職・所属機関</td><td colspan="2">東　尚弘・がん対策情報センター がん登録センター・国立研究開発法人国立がん研究センター</td></tr>
<tr><td>４．研究実施責任者
氏名・所属・職・所属機関</td><td colspan="2">西川　和宏・がん診療センター・センター長（消化器外科部長）
・大阪警察病院</td></tr>
<tr><td rowspan="4">５．研究の分類</td><td>〈侵襲性について〉
□侵襲を伴う研究
□軽微な侵襲を伴う研究
■侵襲を伴わない研究</td><td>〈共同研究の有無について〉
□多施設共同研究
□当院のみの研究
■その他（　データ提出のみ　）</td></tr>
<tr><td>〈介入について〉
□介入を伴う研究
■介入を伴わない研究（観察研究）</td><td>〈インフォームド・コンセント（アセント）について〉
□必要
■オプトアウト</td></tr>
<tr><td>〈試料・情報の利用について〉
□新規（取得試料・情報の利用）
■既存（取得試料・情報の利用）
□既存（残余検体の利用）
【保存年数】
□３年（提供元の場合）
□５年（提供先の場合）</td><td>〈モニタリングと監査について〉
□必要
・モニタリング実施者
（　　）
・監査実施者
（　　）
■不要</td></tr>
<tr><td colspan="2">〈対応表の作成の有無について〉
□あり
（具体的な管理方法について：　　）■なし</td></tr>
<tr><td>６．研究の対象及び
実施予定期間</td><td colspan="2">・実施承認後　～　西暦 2027 年 3 月 31 日</td></tr>
<tr><td>７．連絡先</td><td colspan="2">【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】
大阪警察病院
大阪市天王寺区北山町 10-31
診療科：事務部　診療サービス課
担当者：　白井　智子　　（職名）　課長
連絡先：06-6771-6051

※本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんのでお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</td></tr>
</table>

研究番号　1582 号　承認日　2022 年 8 月 19 日
研究実施予定期間　承認後 ～ 2024 年 3 月 31 日

情報公開文書

<table>
<tr><td>１．研究課題名</td><td colspan="2">Radiomics特徴量を用いた医用画像の自動検像に関する研究</td></tr>
<tr><td>２．研究の目的及び
実施計画の概要
（研究に薬品や機器がある場合には品名と一般名も記載）</td><td colspan="2">放射線検査における検査画像は、診療放射線技師による画像の品質確認を行っている。その他にも、撮影が医師の指示通りの条件で行われ適切な画像が得られているか確認し、医師が診断しやすいように画像の構成や順序、明るさ・コントラストなどを調整なども行われている。これらの確認行為は「検像」と呼ばれており、診療放射線技師の重要な業務の一つである。一方で、昨今の画像診断装置の性能向上に伴い発生する膨大な画像データが発生し、これらの画像に対して診療放射線技師が、目視によって十分な検像を行うことは困難になりつつある。また、放射線検査における検査画像は、画像処理技術を用いた検像システム開発や機械学習、深層学習に基づく検像支援システムの開発や研究が進められているもの、診療放射線技師の検像業務の自動化は実現できていない。そこで本研究では、診療放射線技師の行う検像行為のあり方を明らかにし、医用画像から多数の定量的な特徴量を関連付けて網羅的に解析する『Radiomics』の手法を用いて、検像機能（システム）について研究開発を行う。機械的に検像機能が実現できれば、定量的に画像の評価ができ、画像提供までの時間短縮、検像業務の割り当てる人員の削減など業務の効率化につながることが期待できる。</td></tr>
<tr><td>３．研究責任者
氏名・所属・職・所属機関</td><td colspan="2">大阪警察病院　事務部　情報管理課　ICT 担当課長　山本剛</td></tr>
<tr><td>４．研究実施責任者
氏名・所属・職・所属機関</td><td colspan="2">大阪警察病院　事務部　情報管理課　ICT 担当課長　山本剛</td></tr>
<tr><td rowspan="4">５．研究の分類</td><td>〈侵襲性について〉
□侵襲を伴う研究
□軽微な侵襲を伴う研究
■侵襲を伴わない研究</td><td>〈共同研究の有無について〉
□多施設共同研究
■当院のみの研究
□その他（　　）</td></tr>
<tr><td>〈介入について〉
□介入を伴う研究
■介入を伴わない研究（観察研究）</td><td>〈インフォームド・コンセント（アセント）について〉
□必要
■オプトアウト</td></tr>
<tr><td>〈試料・情報の利用について〉
□新規（取得試料・情報の利用）
■既存（取得試料・情報の利用）
□既存（残余検体の利用）
【保存年数】
■３年（提供元の場合）
□５年（提供先の場合）</td><td>〈モニタリングと監査について〉
□必要
・モニタリング実施者
（　　）
・監査実施者
（　　）
■不要</td></tr>
<tr><td colspan="2">〈対応表の作成の有無について〉
□あり
（具体的な管理方法について：　　）
■なし</td></tr>
<tr><td>６．研究の対象及び
実施予定期間</td><td colspan="2">・研究対象：2021 年 1 月 1 日以降に当院で撮影した胸部単純 X 線画像および診療放射線技師が診断できないと判断した写損画像
・実施予定期間：承認後～2024 年 3 月 31 日</td></tr>
</table>

７．連絡先	【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】 大阪警察病院 大阪市天王寺区北山町 10-31 診療科：事務部　情報管理課 担当者：山本　剛　　（職名）　ICT 担当課長 連絡先：06-6771-6051 ※本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんのでお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。